

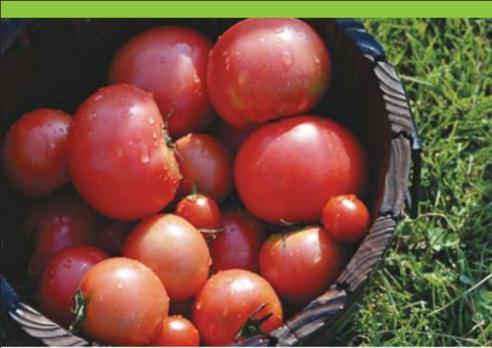


# 食農体験 ネットワークの ご案内

Food-agricultural experience network

食農体験ネットワーク協議会

名 称 食農体験ネットワーク協議会  
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-5  
事務局：株式会社ブランド総合研究所内(<http://www.tiiki.jp/>)  
T E L 03-3539-3011  
F A X 03-3539-3013  
U R L <http://taabel.com/>  
Email [nst@tiiki.jp](mailto:nst@tiiki.jp)



## 設立目的

食農体験ネットワーク協議会は、全国で食農体験や農泊を実施している道の駅、農産物直売所、体験ファーム、観光農園、宿泊施設、教育機関などの連携組織として、2015年に設立しました。

地域と連携した食農体験や農泊などのプログラムを通して、各施設の利用促進を図るとともに、日本型食生活の推進や各地の農林水産品への関心を高め、地域の活性化につながることを目的として活動しています。

- ① 体験を通じて、その地域の食材の美味しさを知ってもらう
- ② 体験を通じて、食や農業に興味を持ってもらう
- ③ 体験を通じて、その施設や地域を好きになってもらう
- ④ 体験を通じて、売上アップにつなげてもらう



## 事業内容

食農体験を実施する上で、現状での課題である、①食農体験や農泊を担う人材・教育不足、②魅力的な体験プログラムの開発ができない、③安定した集客につながらない、という3つを解決するため、当会では、全国の道の駅、農産物直売所、体験ファーム、観光農園、宿泊施設、教育機関などと連携し、食と農、地域の魅力を高める体験プログラムを作成しています。

また、それを担う人材の育成および研修・認定をおこなっています。

### 1. 調査事業

全国の食農体験や農泊の取り組みの実態や消費者ニーズの調査をし、分析をしています。

### 2. 研修・セミナー事業

食農体験や農泊などに取り組んでいる施設や関係者、スタッフなどを対象にした食農体験の考え方や安全・安心の取り組みなどについて、研修およびセミナーを実施しています。

### 3. 食農体験ソムリエの資格認定事業

食農体験や農泊のプログラムをコーディネートする「食農体験ソムリエ」の認定をしています。

### 4. 出版事業

食農体験や農泊などに取り組んでいる施設や関係者、スタッフなどを対象にしたプログラムの作成方法をまとめたマニュアルを作成しています。

### 5. 情報発信事業

全国の食農体験や農泊情報を発信するため、食農体験ポータルサイト「tabel(た〜べる)」を運営しています。

### 6. その他、上記に関連する業務

## 食農体験とは

食農体験とは、地域の農林水産品や地域資源を組み合わせた複合的な体験で、地域の魅力を伝えることができる体験のことをいいます。地元の住民や観光客（外国人を含む）などの消費者に「体験」というカタチでその地域の魅力を感じてもらうためには、地域特有の自然や文化、歴史と接したり、その地域の農林水産品の理解を深められたりする内容を組むことが大切です。

こうした食農体験は、交流人口の増加、体験を実施するスタッフのやる気の向上、農林水産品の付加価値増大などを実現し、地域の活性化につながります。

### 魅力ある体験で地域の魅力を高めよう



## 食農体験ソムリエとは

地域の資源や特性を活かした食農体験・農泊プログラムを作成・提案し、消費者に安全かつ楽しく伝えられるスキルをもった人が「食農体験ソムリエ」です。

食農体験ソムリエになるためには、食農体験ネットワーク協議会が定めた全国の認証施設で開催される食農体験ソムリエ研修を受講したのち、認定試験に合格する必要があります。

※食農体験ソムリエの認定者には、賞状の授与および食農体験ネットワーク協議会に食農体験ソムリエとして登録されます。



食農体験シニアソムリエ

認定基幹施設と認定された施設の食農体験担当者と食農体験の専門家です。



食農体験ソムリエ

所定の研修と単位を取得し協議会より認定を受けた人です。

